

立候補推薦文

公益社団法人仙台青年会議所
理事長 伊藤 啓

菅原啓太君は 2021 年に「Stand Out! ～次世代がより豊かになる仙台(まち)へ～」をスローガンに掲げ、公益社団法人仙台青年会議所理事長として組織を先導されました。若くして重責を担いながら、どのような状況でも明るく前向きに率先して行動する姿勢は仙台青年会議所メンバーの行動指針として受け継がれています。

LOM では 2015 年度の入会以降、毎年役職に挑戦し続け 2019 年度には七夕花火祭特別委員会特別委員長を務め、仙台の夏の風物詩として半世紀以上仙台青年会議所が開催し続けている事業である「仙台七夕花火祭」を牽引されました。2021 年に理事長に就任し、2022 年度以降、直前理事長、特別顧問として現在に至るまで LOM を見守り支え続けていただいています。出向においては宮城ブロック JC アカデミー委員会への出向を皮切りに、東北地区協議会では総務広報委員会委員長、日本青年会議所では国際アカデミー委員会委員長、総務委員会委員長を歴任。2023 年度には JCI 基金委員会委員長及び東北地区協議会副会長、2024 年度は東北地区担当常任理事、2025 年度は国際グループ担当常任理事として組織の中枢を担い、本年度は副会頭として加藤会頭のもと全国のメンバーを力強く導いております。

私と菅原啓太君との出会いは、私が仙台青年会議所へ入会した 2019 年度に遡ります。当時菅原啓太君は七夕花火祭特別委員会の委員長を務めており、とにかく明るいキャラクターの方だと思っておりました。しかし 2021 年、若くして理事長に就任した菅原啓太君の事務局局長であった私は、人前では明るく振る舞いながらも、時には苦悩する菅原啓太君の姿も目にし、第一印象とは異なる一面を知ることとなりました。しか

し、どんな困難があっても常に前向きに何事にも挑戦し続け、見事大役を果たされました。その姿が私を大きく変化させ、本年度、理事長という役職への挑戦につながっているのだと思います。もちろん、日々前向きな菅原啓太君の姿に感化されているのは私だけではありません。どれだけ大変な状況の中でも前向きであり続けるその姿は、仙台青年会議所メンバー全員の目標となる存在であり、菅原啓太君こそ努力し続け人を惹きつける本当のリーダーであると確信しております。

私は菅原啓太君が、これまでの経験をもとに、日本青年会議所と全国のメンバーを前向きに力強く導いてくれると確信しております。仙台青年会議所の総意をもって最大限の支援をすることをお誓い申し上げるとともに、菅原啓太君を輩出する LOM の理事長として、公益社団法人日本青年会議所 2027 年度会頭候補者として決意をもって推薦いたします。